

<事故速報の様式例>

電 気 事 故 速 報

平成_____年_____月_____日

関東東北産業保安監督部電力安全課 御中

(報告者) 本 社 所 在 地 _____
設置者の名称 _____
報告者名 _____

電気関係報告規則第3条の規定により報告します。

1. 事故発生日時 平成_____年_____月_____日(____曜日) _____時_____分 天候_____
2. 事業所の名称 _____ 事業所の所在地 _____
3. 需要設備等 契約電力_____ kW 受電電圧_____ kV
4. 事故が発生した
電気工作物 _____ 使用電圧 _____ V
5. 事故の種類 ① 感電死傷事故 [死亡・負傷] ② 電気火災事故
③ 感電以外 [アーク・その他] の死傷事故 [死亡 ・ 負傷]
④ 主要電気工作物破損事故 ⑤ 波及事故
⑥ 公共の財産に被害を与えた事故又は社会的に影響を及ぼした事故
6. 事故の原因 _____

7. 事故の概要
a. 上記5. ⑤の場合: 東京電力株式会社 _____ 変電所 _____ 線に波及
供給支障電力 _____ kW 供給支障時間 _____ 時間 _____ 分
供給支障軒数 _____ 軒
東電動作リレー OCR・ DGR・ GSR・ その他 ()
b. 上記5. ①、③の場合: [電気関係作業員・その他の作業員・一般公衆]
[社内者・社外者(社名 _____)] [男・女] 年齢 _____ 歳
8. 応急措置 _____
9. 復旧対策 _____
10. 復旧予定日時 平成_____年_____月_____日_____時_____分 [仮・本 復旧, 未定]
11. 主任技術者の [自社・ビルメン選任] の [専任・兼任・許可]
選任形態 [外部委託:電気保安法人 () ・ 電気管理技術者]
12. 電気主任技術者名 _____ (所属: _____)
電話番号 _____ (現場到着時間 _____ 時 _____ 分)

※受信者名 _____ ※受信日時 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ 時 _____ 分 [電話・FAX・来局]

- 注1. 報告の際、FAXがある場合は、まずFAXをしていただき、その後確認のため電力安全課あてに電話連絡して下さい。（報告時間はFAXが入った時間とします。）
- 注2. 5. 「事故の種類」、「7. 事故の概要」、「11. 主任技術者の選任形態」の欄については、
[]内で該当する箇所を○で囲み、必要事項について記載して下さい。
- 注3. 「12. 電気主任技術者名等」の欄については、管理技術者名（電気保安法人の場合は、法人名及び保安業務担当者名）を記載して下さい。
- 注4. 電話番号は速報の問い合わせ先を記載して下さい。
- 注5. 用紙の大きさはA4で作成して下さい。
- 注6. ※印は、記載不要です。FAX送付後、電話で問い合わせをしていただいた際、受信者名及び受信日時を申し上げます。記載をお願いします。

（報告先）関東東北産業保安監督部電力安全課安全推進係

〒330-9715 埼玉県さいたま市中央区新都心1番地1

電 話 048-600-0388

F A X 048-601-1300

発電設備に係る事故については、電力安全課発電係 または 火力係に報告のこと。

電 話 048-600-0392

F A X 048-601-1301